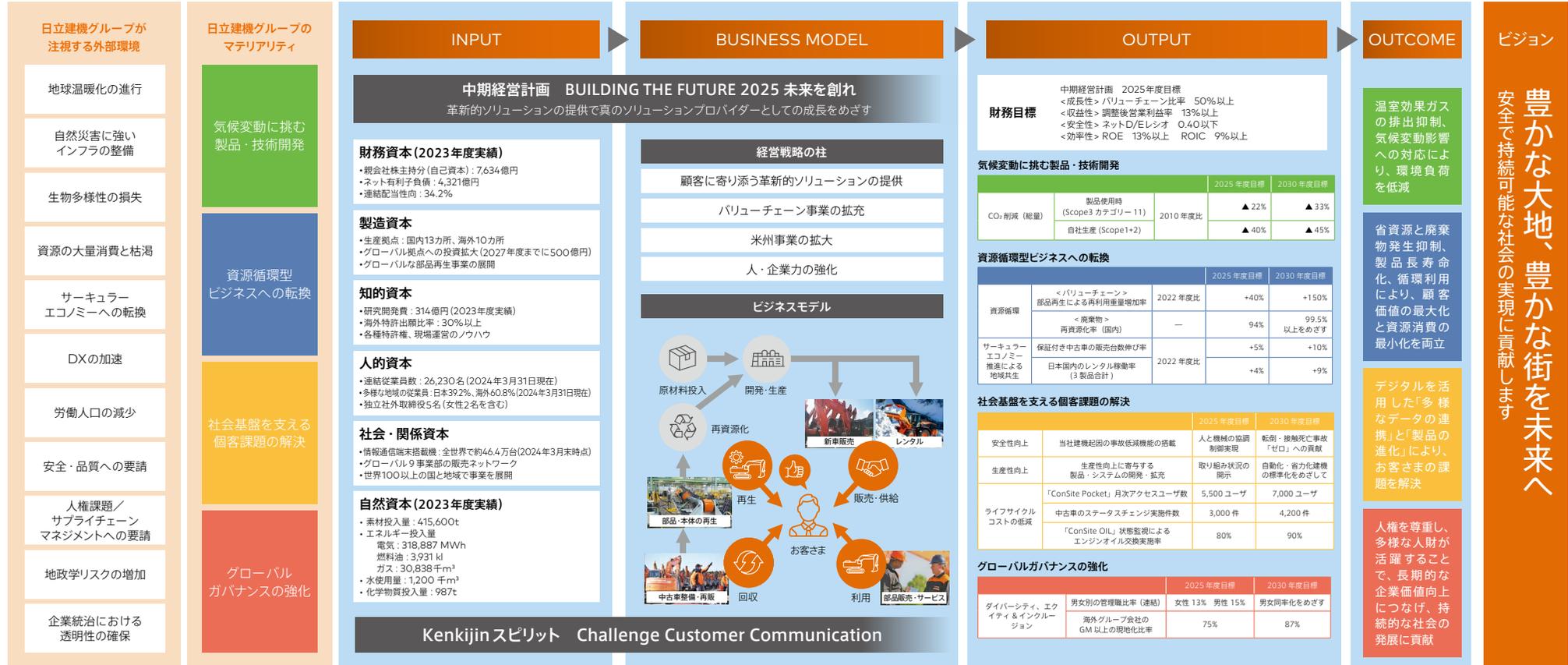


価値創造プロセス

日立建機グループは、「豊かな大地、豊かな街を未来へ 安全で持続可能な社会の実現に貢献します」のビジョンを実現すべく、お客さまの期待に応え、革新的な製品・サービス・ソリューションを協創し、ともに新たな価値を創造し続けます。取り組みにおいては、マテリアリティに紐づく KPI (重要業績評価指標) を定義してその達成を積み上げ、事業活動を通じて社会課題を解決し、中長期的な持続可能な企業価値向上を実現していきます。



財務目標

中期経営計画 2025年度目標

- <成長性> バリューチェーン比率 50%以上
- <収益性> 調整後営業利益率 13%以上
- <安全性> ネットD/Eレシオ 0.40以下
- <効率性> ROE 13%以上 ROIC 9%以上

気候変動に挑む製品・技術開発

CO ₂ 削減 (総量)	製品使用時 (Scope3 カテゴリー11)	2025年度目標		2030年度目標	
		2025年度比	2030年度比	2025年度比	2030年度比
	2010年度比	▲22%	▲33%		
	自社生産 (Scope1+2)	▲40%	▲45%		

資源循環型ビジネスへの転換

資源循環	＜バリューチェーン＞ 部品再生による再利用重量増加率	2025年度目標		2030年度目標	
		2022年度比	2030年度比	2022年度比	2030年度比
	再資源化率 (国内)	—	+40%	—	+150%
	＜廃棄物＞ 再資源化率	—	94%	—	99.5%以上をめざす
サーキュラーエコノミー推進による地域共生	保証付き中古車の販売台数伸び率	—	+5%	—	+10%
	日本国内のレンタル稼働率 (3製品合計)	—	+4%	—	+9%

社会基盤を支える顧客課題の解決

安全性向上	当社建機起因の事故低減機能の搭載	2025年度目標		2030年度目標	
		2025年度比	2030年度比	2025年度比	2030年度比
	人と機械の協調制御実現	—	—	—	制御・接触死事故「ゼロ」への貢献
生産性向上	生産性向上に寄与する製品・システムの開発・拡充	—	—	—	自動化・省力化建機の標準化をめざして
ライフサイクルコストの低減	「ConSite Pocket」月次アクセスユーザ数	—	5,500 ユーザ	—	7,000 ユーザ
	中古車のステータスチェンジ実施件数	—	3,000 件	—	4,200 件
	「ConSite Oil」状態監視によるエンジンオイル交換実施率	—	80%	—	90%

グローバルガバナンスの強化

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン	2025年度目標		2030年度目標	
	2025年度比	2030年度比	2025年度比	2030年度比
男女別の管理職比率 (連結)	—	女性 13% 男性 15%	—	男女同率化をめざす
海外グループ会社のGM以上の現地化比率	—	75%	—	87%